

プリンスホテル×JR 東日本 リゾート地での体験プログラムを通じて企業の人事課題解決をサポートする 企業向け「短期型チームビルディング研修」を提案

株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:小山 正彦/以下「プリンスホテル」)と、東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:深澤 祐二/以下「JR東日本」)は、2020年12月より進めている株式会社西武ホールディングスとJR東日本の包括的連携のもとワーケーションの取り組みを推進しており、このたびその一環として、リゾート地での体験プログラムを通じて企業の人事課題解決をサポートする「短期型チームビルディング研修」をご提案いたします。

2023年度より企業の人的資本開示の義務化をはじめ、企業の「人への投資」が注目を集める一方で、コロナ禍による人材確保や人材不足に課題を感じる企業が増加しております。これを背景に、プリンスホテルとJR東日本は、両社のサービスや地域との連携を生かし、各企業の人材育成ニーズに柔軟に対応したワーケーションスタイルでの「チームビルディング研修」をご提供いたします。

まずは軽井沢・苗場・大磯のプリンスホテルにおいて、企業価値向上につながる研修プログラムやそれぞれの地域の特徴を生かしたSDGs体験などをご提案いたします。さらにMICEの運営ノウハウを生かしたセールスチームが企業の要望に合わせた研修プログラムの提案や手配、受け入れ態勢の整備などワンストップで対応することで、企業側の負担軽減を目指したサポートを行ってまいります。

企業の人事課題解決をサポートするさまざまな体験プログラム

企業の課題(一例)	プリンスホテル×JR東日本のご提案(一例)
チーム力を高めたい コミュニケーション不足を解消したい	◆スポーツで一致団結 ゴルフ、スキー、ボウリング、テニス、カーリング など
会社へのエンゲージメントを高めたい	◆移動も研修会場も貸切で格式を高める演出 新幹線車両を貸切、国際会議が開かれた会場でミーティング など
企業価値を向上させる研修がわからない	◆SDGsプログラムを取り入れた研修を提案 いちご栽培やワイナリーでのボランティア体験、 田植え・稲刈り体験で地産地消の試みを体験 など

「短期型チームビルディング研修」商品概要

当商品は、チームビルディング型研修をメインテーマとして交通・宿・食事・ワークスペース・ボランティア・アクティビティ・バイタルデータ計測ツールなど、必要なもののみを選択してカスタマイズできるセミオーダー型の研修プランです。新人研修や少人数向け、経営層向けなど対象者や規模に合わせて課題解決をサポートする研修スタイルをご提案いたします。

【販売開始日】2023年2月27日(月)より

【対象施設】軽井沢プリンスホテル、苗場プリンスホテル、大磯プリンスホテル

【料金】カスタマイズする内容により異なります。

【お客さまからのお問合せ先】株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド

セールス&マーケティング部 TEL:03-6709-3315(受付時間:10:00A.M.~5:00P.M.)

東日本旅客鉄道株式会社

JRE Workation 事務局 workation@jreast.co.jp(受付時間:10:00A.M.~5:00P.M.)



研修プログラムの一例

国際会議にも対応できるうえ、ワーケーションとしても充実した施設を有する軽井沢をはじめ、オールシーズンで大自然を満喫できる苗場、都心からも近く利便性高いマリンリゾートの大磯など、各ホテルの特徴を生かした研修プログラムとなっております。また企業の SDGs 活動をサポートするボランティア活動や学びの場など、研修プログラムを通じて地域貢献にもつなげてまいります。

<軽井沢プリンスホテルの場合>

◆少人数チーム向けチームビルディング研修の場合

【企業側の課題】

チームが本音で語るきっかけを作りたい

- ・コロナ禍で顔を合わせるのはオンライン会議
- ・オンライン会議だけでは本心がわからない
- ・チームのモチベーションも低下

【解決ポイント】

・新幹線でアイスブレイクタイム

久しぶりのリアルな対面も新幹線の車内で旅行気分を味わいながら交流の場に

・遊びと学びの時間を共有

チーム力を高めるアクティビティとしてカーリングを提案。体験する機会が少ないカーリングをみんなでプレーすることで、初体験を共有でき、楽しい時間を過ごすことが可能

・部下同士の交流を促進

自由時間もリゾートならではの過ごし方で、部下同士の交流を促進することが可能

行程表イメージ(1泊2日)

<1日目>

- 8:00A.M. 東京駅集合、新幹線乗車、車内で朝礼
- 9:00A.M. 個々でリモートワーク
- 10:00A.M. 軽井沢着
- 11:00A.M. チームビルディング体験&ランチミーティング
- 2:00P.M. SDGsプログラムに参加
- 5:00P.M. ホテルの個室で懇親会

<2日目>

- 8:00A.M. 宴会場でモーニングミーティング
チームで施策のプレスト会
- 午後～ 部下は自由時間。ショッピングなど軽井沢を満喫
上司は新幹線で本部とリモート会議



チーム力を高めるカーリング(イメージ)



チームでプレスト会(イメージ)

◆経営層・管理職向けオフサイト&チームビルディング研修の場合

【企業側の課題】

新しい発想と戦略の知見を広げたい

- ・会社内で会議を繰り返しており、新しい視点の解決策が見いだせない
- ・緊張感が保てていない

【解決ポイント】

・定例会議は往復の新幹線内で

移動時間を有効活用し、必要な報告・連絡・相談はリモート環境が整った新幹線内で

・SDGsプログラムで知見を広げる

アクティビティとして、地元の農家と連携したSDGsプログラムを提案。経営層全員が参加し、知見を広げ、新しいアイデアを創出

・宴会場で普段とは異なる緊張感を演出

国際会議などを受け入れる会場を提案。普段とは異なる雰囲気演出し、質の高いミーティングを実施

行程表イメージ(1泊2日)

<1日目>

- 9:00A.M. 最寄主要駅から新幹線乗車、朝の定例会議
- 10:00A.M. 各部からの報告会
- 11:00A.M. 軽井沢着
- 12:00NOON. ラunchミーティング
- 1:00P.M. 宴会場での経営会議
- 4:00P.M. 屋外でのオフサイトミーティング

<2日目>

- 8:00A.M. 宴会場でモーニングミーティング
- 9:00A.M. SDGsプログラムに参加
- 3:00P.M. 新幹線でリモート報告・連絡、メールチェック
- 5:00P.M. 最寄り駅着、退勤



屋外でのオフサイトミーティング(イメージ)



地元のいちご農園でボランティア研修(イメージ)

【参考】(2020年12月23日発表)JR東日本と西武ホールディングスが取り組む包括的連携

JR東日本と西武HDは、両社が持つ有形無形の資産を組み合わせた包括的な連携を行います。これにより、今までにない新しいライフスタイルを生み出すとともに、この取り組みを首都圏から地方へとつなげ、移動の活性化や関係人口の増加を図り、地方創生につなげていきます。

連携コンセプト「新たなライフスタイルの創造×地方創生」

